



2020年5月20日
高 速 労 中 日 本

企業価値の向上に向けた取り組み

～『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』（結果報告）～

高速労中日本では、企業価値の向上に向け、これまで具体の取り組みとして、「環境保全」や「NGO等への支援・協力」として『母と子の健康と命を守るホワイトリボン運動』を実施しているところですが、2018秋闘において「組合掲示板に使用済み切手収集封筒を設置し、回収することについては、協力できる範囲で協力していくことはやぶさかではない」とのことを確認しました。

今期の取り組みとして、職場会のみなさまにお送りいただいた使用済み切手の収集結果について、以下のとおり報告します。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から国際協力NGO（ジョイセフ）では、収集物の受付を当面の間中止としていることから、収集された使用済み切手は、受付が可能になりましたら発送いたします。

■収集結果

【収集期間】 2019年6月1日～2020年4月20日

【収集場所】 高速労中日本の全職場会

【収集数量】 使用済み切手 14,346枚(4.3kg)

※使用済み切手（約1,500円/1kg）

2,000円で1人の女性が助産師の立ち合いのもと、施設で安全に出産することができます。また、産後の母子のケアもできます。

ジョイセフHP ⇒ <https://www.joicfp.or.jp/jpn>

今回も多くの皆さまにご協力いただきまして、ありがとうございました。

なお、使用済み切手については、今後も継続して収集をしますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



ご協力いただきありがとうございました！